令和3年度 施設指定管理者 モニタリングレポート(年次評価報告書)

施設名	南部児童館
指定管理者名	株式会社ポピンズエデュケア
指 定 期 間	令和2年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日 (2期2年目)
所 管 課	子育て支援課

1 業務履行の確認・評価

適正な施設の運営・維持管理が行われているか。

年次評価

Α

【施設の運営に関する基本的事項】

- 大きなトラブルやケガなどがなく、安定して運営できている。
- ・ 施設の古さ(駐車場、男女共用のトイレ)に関しての意見が数件あったが、市とも協議をしながら、適切に対応されている。
- ・コロナ対策を徹底するとともに、世の中の動きに合わせて育成方法を柔軟に変化させ、対応している。

【自主事業に関する事項】

- 新規事業はできなかったが、コロナ対策に留意しながら、既存事業を工夫しながら実施している。
- 工作活動については、幼児親子の母親向けに実施し、クリスマスのまつぼっくりツリーなど好評であった。
- 「うさぎクラブ」や「ミニうさぎ」などの幼児親子の交流の場も定期的に実施している。

【施設の維持管理業務に関する事項】

- ・ 遊戯室のエアコンが故障した際には、早急な対応がされた。
- ・ 限られたスペースで児童クラブと一般来館とを運営しており、館庭での外遊びも有効に活用する 必要があるが、砂の補充や除草など適切に管理されている。

2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。 年次評価

Α

【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】

調査の概要

・ 令和4年3月に利用者アンケートを実施。

調査結果の概要

- コロナ禍における子育て中の親御さんにとっての居場所となっているという感謝の声が多数見受けられる。
- ・ 保護者から職員の対応に関する好意的な意見記述も多く、職員の努力がみられる。今後も引き続き、きめ細やかな対応と人材育成をお願いしたい。

【自主事業に関する事項】

- コロナ対策を徹底しながら、子どもたちのストレス発散ができるよう毎日イベントを実施した。
- ・ 特に工作活動に力を入れており、限られたスペースの中、工夫をして密にならない遊びの提供ができている。

【サービス水準や利用環境に関する事項】

- ・ 季節に合わせて児童の作品を館内に飾ることで、明るい雰囲気づくりができている。
- 各職員においても、利用者のニーズに応じてイベントや行事を見直しながら進めている。

3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。 年次評価

Α

【施設の収支状況に関する事項】 南部・西部・ひまわり児童館 共通事項

・ 指定管理料(令和3年度決算額48,275,192円)の中で、事業収支は黒字になっており、継続的にサービスを提供できている。

【団体の経営状況に関する事項】 南部・西部・ひまわり・コスモス児童館 共通事項 (株)ポピンズエデュケアの経営状況の分析

- 第35期(2021年1月1日~2021年12月31日)の損益計算書では、売上高が前期より増加している。
- 売上高から売上原価を差し引いた売上総利益金額からも当期の業績は良好である。
- 貸借対照表の純資産の合計から、財務内容は健全であると言える。

総合評価

Д

【審査委員会コメント】

総じて健全な管理運営ができている。地域や保護者との関係性も良好で、工作活動に力を入れるなど子どもの力を伸ばすとともに、明るい雰囲気づくりがされている。施設面の課題については、市との協議のもと、適切に対応されたい。

【年次評価】 (評価基準)

S(優良):区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。

A(良 好): 区分評価が全てA以上。B(課題あり): 区分評価にBがあった。C(要改善): 区分評価にCがあった。

【総合評価】 (評価基準)

S(優良): 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。 A(良好): 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。

B (課題あり): サービスの内容の一部に課題がある。 C (要改善): サービスの内容に改善が必要である。